

# 平成28年度 岩手県立山田高等学校経営計画

校長名：佐野茂樹

1 現状把握及び将来展望	対 象			
	児童・生徒	保護者	地域住民	他(進路先)
	(1) 学校に対するニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>身につく授業と学力の向上</li> <li>進路希望の実現</li> <li>充実した部活動</li> <li>楽しい学校行事</li> <li>人間関係が良好で明るく充実した生活</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全で落ち着きある充実した高校生活</li> <li>基礎学力、基本的生活習慣を身につけ進路希望の実現</li> <li>各種の情報提供</li> <li>私費負担の軽減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山田町内の小中学生が魅力を感じる学校づくり</li> <li>部活動の活躍による地域の活性化</li> <li>地域に貢献する活動</li> <li>ボランティア活動</li> </ul>
(2) 学校に影響を与える変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災で被害を受けた地域社会及び家庭生活環境の大きな変化(仮設住宅の長期化)</li> <li>保護者の収入減と経済的負担の増大</li> <li>進学する際の学費や生活費確保の困難</li> <li>少子化による町内小・中学生の減少に伴う、本校生徒数の減少(定員80名の確保が困難)</li> <li>高校再編計画の動向(平成31年度入学生から1学級減)</li> <li>「創立90周年」、「希望郷いわて国体」へ向けての準備・取組</li> </ul>			
(3) パートナーとの関係	パートナー			
	P T A	県教育委員会	他(山田町・町教委)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校と保護者の信頼関係を更に強化し、情報の共有化と指導・連携の充実を図る。</li> <li>学校、P T A、同窓会とが連携・協力し創立90周年記念事業を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校経営について各種の支援や指導</li> <li>被災地の復興教育に対する特別な人事配置</li> <li>高校再編に係る情報の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中高連携と協力</li> <li>本校の教育活動に対する物心両面にわたる支援</li> <li>ボランティア活動や復興教育(「いちび」、「海の清掃」等)での連携</li> </ul>	
2 目指す学校像	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 生徒が向上心を持ち、たくましく生き抜くための土台づくりができる学校</li> <li>(2) 生徒が他人を思いやる心や感謝の心を持ち、自分がなすべき事を実践できる学校</li> <li>(3) 保護者や地域の小中学生、にとつて、学習・部活動・学校行事等に魅力ある学校</li> <li>(4) 本校を支援してくれる団体と連携・協力し、伝統を受け継ぎながらも進化し続ける学校</li> </ul>			
3 今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学習指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 身につく授業を心がけるとともに、家庭学習を定着させ学力の向上を図る。</li> <li>② 互観授業、校内研修等によって教員個々の教科指導力の向上を図る。</li> <li>③ 授業がわかる生徒の割合(目標)80%以上、基礎力確認調査の目標値を、数学60%以上、英語60%以上とする。</li> </ul> </li> <li>(2) 生徒指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生活三大目標(「あいさつの山高」「時間厳守」「整容整頓」)を徹底し、基本的な生活習慣の確立を図る。</li> <li>② 部活動・学校行事・生徒会活動・体験学習等を通じて自主性や社会性、協調性を育成する。</li> <li>③ 運動部・文化部とも県大会での活躍と、東北大会・全国大会進出を目指して指導する。</li> </ul> </li> <li>(3) 進路指導・キャリア教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生徒をよく理解し、全職員による研修と個別指導を中心とした進路指導によって多様な進路希望に対応する。</li> <li>② 進学指導、就職指導ともに早期から生徒の意識付けと進路学習を行ない、希望者100%の進路決定を実現する。</li> <li>③ インターンシップ、ガイダンス、講演会をとおして自己理解の深まりと幅広い職業理解を促し、よりよい進路選択に向けて指導する。</li> </ul> </li> <li>(4) 心身の健康・安全指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生徒と教職員のふれあう時間を増やすとともに、個人面談や教育相談を充実させ、生徒一人ひとりに応じた心身の育成を図る。</li> <li>② 災害に備えるとともに、いじめや暴力のない安全で安心な学校生活を送れるようにする。</li> </ul> </li> <li>(5) 保護者や地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 中高連携・各種会合で中学生や保護者のニーズの把握に努め、その実現に応えられるよう努力する。</li> <li>② 学校情報や学校評価をHPや通信等で公開し、開かれた学校を目指す。</li> <li>③ 地域の行事やボランティア活動に積極的に生徒を参加させ、地域貢献を果たす。</li> <li>④ 地域社会や小中学校との連携を強化し、山田町唯一の高校としての存在感を町民に伝え、創立90周年事業を推進するとともに、来る「祝・創立100周年」を目指す。</li> </ul> </li> <li>(6) 復興教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生徒間交流によって震災の被害伝承の使命を果たす。</li> <li>② 東日本大震災への支援に対する感謝の気持ちを持ち続け、今後は必要としているところへ積極的に支援する。</li> </ul> </li> <li>(7) 教職員のスキルアップ <ul style="list-style-type: none"> <li>① 各種研修参加や授業評価によって授業改善及び授業力の向上を目指す。</li> <li>② 勤務状況確認シートや面談を通じて支援・助言を行いスキルアップを図るとともに、メンタルヘルスに配慮する。</li> <li>③ 高い倫理意識と法令遵守の徹底を図ることにより、信頼される社会の一員として職務に精励する。</li> </ul> </li> </ul>			